

まちづくりの目標	4	暮らしにやさしく笑顔があふれるまち
政策	3	誰もが安心していきいきと暮らすことができるまちにします

施策	1	地域の福祉活動が活発なまちにします	担当部(統括部)	保健福祉部
----	---	-------------------	----------	-------

【実現ステップ】

平成32年度に実現している姿

全小学校区に地域福祉活動拠点が整備され、福祉関連団体、福祉施設、事業者、商店街、学校などが連携し、多くの地域住民とともに活発な地域福祉活動が展開されています。

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	新たな地域福祉活動拠点について検討されている	第五中学校区に拠点が確保されつつある	第五中学校区に拠点が確保され、第三中学校区に拠点が確保されつつある	第三中学校区に拠点が確保されつつある	中学校区全てに拠点が整備されている	拠点を中心に活発な地域福祉活動が展開されている
実績	目標の通りの姿を実現できた					

社会福祉協議会、地域包括支援センター、ボランティアセンターの連携が進み、市民が地域福祉活動に取り組みやすくなっています。

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	地域福祉活動支援センターの建設が進んでいる	地域福祉活動支援センターが開設されている	地域福祉活動支援センターで市民との協働の仕組みづくりが始まっている	地域福祉活動支援センターで市民と協働した事業が始まっている	地域福祉活動拠点や公民館などに協働を広げる仕組みづくりが始まっている	地域福祉活動支援センターが地域福祉活動の中核的な施設となっている
実績	目標以上の姿を実現できた					

実現している姿を確認する指標

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
		地域福祉活動拠点の数	目標	—	—	—	—	3か所	4か所	4か所	4か所
	実績	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所					
ボランティア保険の利用者数	目標	—	—	—	—	1,200人	1,300人	1,400人	1,500人	1,600人	2,100人
	実績	1,322人	1,062人	1,128人	1,151人	1,300人					
ふれあいいきいきサロンの実施回数	目標	—	—	—	—	510回	530回	540回	550回	560回	610回
	実績	359回	476回	387回	500回	525回					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎地域福祉活動支援の強化	平成25年度事業費計 150,357千円
--------------	-------------------------

地域福祉活動の中核的施設を整備し、社会福祉協議会・地域包括支援センター・ボランティアセンターなどの各機関の連携を強化して、地域福祉活動の情報収集・発信や活動の相談・コーディネートを行います。

平成25年度事業	包括的地域支援事業50,633千円・指定介護予防支援事業29,982千円・高齢者権利擁護事業1,622千円・コミュニティソーシャルワーク事業6,879千円(高齢介護課) 地域福祉活動支援センター事業8,581千円・社会福祉協議会補助事業52,660千円(保健福祉課)
----------	--

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	地域福祉活動支援センター建設	地域福祉活動支援センター開設	社会福祉協議会、地域包括支援センター、ボランティアセンターの連携強化	地域福祉活動の情報収集・発信や活動の相談・コーディネートを行う仕組みを検討	地域福祉活動の情報収集・発信や活動の相談・コーディネートを開始	連携の状況や地域福祉活動の情報収集・発信状況、相談・コーディネート状況を分析し必要に応じて仕組みの変更を検討
取組実績	摂津市立地域福祉活動支援センターを建設すると共に設置条例を制定した。					
成果	地域福祉活動の中核的な施設として地域福祉活動支援センターが整備された。					
次年度課題	地域福祉活動支援センターの活用について周知を図る必要がある。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	社会福祉協議会のあり方を検討	地域包括支援センターの委託を視野に入れた社会福祉協議会の今後のあり方を決定	社会福祉協議会の新たな運営を開始	社会福祉協議会の運営の効率化	社会福祉協議会の運営状況の分析	社会福祉協議会の運営状況の分析を行い、必要な場合は運営の変更を検討
取組実績	摂津市指定管理者制度と外郭団体のあり方検討委員会と連動し、社会福祉協議会の「業務改革・改善、経営強化等の取組指針」を作成した。					
成果	社会福祉協議会の業務を見直すことができた。					
次年度課題	地域包括支援センターの委託を視野に入れた福祉協議会のあり方について検討を行う。					
計画	地域包括支援センターの運営の見直し	地域包括支援センターの運営の見直し	地域包括支援センターの新たな運営を開始	地域包括支援センターの運営の強化	地域包括支援センターの運営状況の分析	地域包括支援センターの運営状況の分析を行い、必要な場合は運営の変更を検討
取組実績	地域包括支援センターの委託化にむけて、社会福祉協議会との協議を行った。					
成果	地域包括支援センターの業務内容及び経費試算について、社会福祉協議会との情報の共有化を図った。					
次年度課題	平成25年度の委託化を実現させるため、平成24年度中に協議を重ね、方向性を最終決定する必要がある。					
計画	ボランティアセンターの移転に伴い職員体制などを見直す	ボランティア活動の活性化を図るための講座や講演会の実施	ボランティアセンターの新たな運営を開始	ボランティアセンターの利用者増の強化	ボランティアセンターの運営状況の分析	ボランティアセンターの運営状況の分析を行い、必要な場合は運営の変更を検討
取組実績	移転に向けボランティアセンターの職員体制及びボランティア連絡協議会の運営体制の見直しを行った。					
成果	ボランティアセンターを地域福祉活動支援センター内に移転した。					
次年度課題	ボランティア活動の活性化を図るための講座や講演会の実施が必要である。					
計画		各機関の連携の仕組みを検討	各機関の連携が始まり、情報収集・発信、活動の相談・コーディネートの方法を検討	各機関が連携し、情報収集・発信、活動の相談・コーディネートを開始	各機関が連携し、情報収集・発信、活動の相談・コーディネートを実施	各機関のネットワークを構築し、効率的なコーディネートを推進
取組実績						
成果						
次年度課題						

◎地域福祉活動拠点の整備	平成25年度事業費計 52,660千円
--------------	------------------------

第三・第五中学校区において整備を進め、全中学校区に地域福祉活動拠点を整備します。さらに、小学校区における整備を進めます。

平成25年度事業 社会福祉協議会補助事業52,660千円(保健福祉課)

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	第五中学校区の拠点整備計画を推進	第五中学校区の拠点を整備	第五中学校区に拠点を開設			
取組実績	庁内において、拠点整備に向けた検討を進めた。また、整備のための費用として、補助金を確保できた。					
成果	第五中学校区の旧教育研究所において、拠点整備を進めることが決まった。					
次年度課題	引き続き設置について調整を行い、運営について地域との協議を実施する。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画			第三中学校区の拠点整備計画を推進	第三中学校区の拠点整備計画を推進	第三中学校区に拠点を整備	小学校区における拠点整備計画を推進
取組実績						
成果						
次年度課題						
計画			デイハウスましたの運営について検討	デイハウスましたの運営について検討	デイハウスましたの新たな運営を開始	
取組実績						
成果						
次年度課題						

○小地域ネットワーク活動の充実	平成25年度事業費計 52,660千円
-----------------	------------------------

地域福祉活動の担い手である校区福祉委員会への支援を強化し、小地域ネットワーク活動の更なる充実を図ります。

平成25年度事業	社会福祉協議会補助事業52,660千円(保健福祉課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画		ボランティアのアドバイザー、リーダーの養成の仕組みを検討	ボランティアのアドバイザー、リーダーの養成	ボランティアのアドバイザー、リーダーの養成	ボランティアのアドバイザー、リーダーが各校区福祉委員会で活動を開始	ボランティアのアドバイザー、リーダーが活動の担い手となり、校区福祉委員会活動を展開
取組実績						
成果						
次年度課題						
計画		校区福祉委員会活動の活性化の取り組みを検討	委員長会議を定例的に開催	委員長会議を定例的に開催	委員長会議を各校区の役員まで広げる仕組みを検討	各校区福祉委員会の連携の強化
取組実績						
成果						
次年度課題						

○福祉関連団体への支援の強化	平成25年度事業費計 8,581千円
----------------	-----------------------

ボランティア団体、NPO、当事者団体、自主グループなど福祉関連団体の活動を支援するとともに、各地域の取組みにつなげられるよう団体間のネットワークづくりを支援します。

平成25年度事業	地域福祉活動支援センター事業8,581千円(保健福祉課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画		地域福祉活動支援センターが中心となるネットワークの仕組みを検討	地域福祉活動支援センターが中心となるネットワークの仕組みを検討	各団体の交流を深める仕組みを開始	各団体の交流を深める仕組みを実施	各団体のネットワークの構築
取組実績						
成果						
次年度課題						

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

地域福祉活動拠点における地域福祉活動の推進						平成25年度事業費計 52,660千円
中学校区ごとに地域福祉活動拠点を整備し、校区福祉委員会の協力のもと、地域住民とともに地域福祉活動を進めます。						
平成25年度事業	社会福祉協議会補助事業52,660千円(保健福祉課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	第五中学校区の拠点整備計画を推進	第五中学校区の拠点を整備	第五中学校区に拠点を開設			
取組実績	庁内において、拠点整備に向けた検討を進めた。また、整備のための費用として、補助金を確保できた。					
成果	第五中学校区の旧教育研究所において、拠点整備を進めることが決まった。					
次年度課題	引き続き設置について調整を行い、運営について地域との協議を実施する。					
計画			第三中学校区の拠点整備計画を推進	第三中学校区の拠点整備計画を推進	第三中学校区に拠点を整備	小学校区における拠点整備計画を推進
取組実績						
成果						
次年度課題						
計画			デイハウスましたの運営について検討	デイハウスましたの運営について検討	デイハウスましたの新たな運営を開始	
取組実績						
成果						
次年度課題						

地域福祉活動推進のコーディネート機能強化						平成25年度事業費計 8,581千円
(仮称)地域福祉活動支援センターが中心となって、社会福祉施設、地域福祉活動拠点、公民館などの施設のネットワークを構築するとともに、地域福祉活動推進のコーディネート機能の役割を果たし、活動を支援します。						
平成25年度事業	地域福祉活動支援センター事業8,581千円(保健福祉課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画		各機関の連携の仕組みを検討	各機関の連携が始まり、情報収集・発信、活動の相談・コーディネートの方法を検討	各機関が連携し、情報収集・発信、活動の相談・コーディネートを開始	各機関が連携し、情報収集・発信、活動の相談・コーディネートを実施	各機関のネットワークを構築し、効率的なコーディネートを推進
取組実績						
成果						
次年度課題						